

禪籍研究 (二)

翻刻 駒澤大學図書館藏『禪宗雜毒海』(下)

飯塚大展・堀川貴司

凡例は(一)と同じ。ただし、明刊本との異同のうち、(503)(504)間の脱落一首は、通説の便を考え、該当箇所挿入した。その他の異同は巻末にまとめて掲出した。

禪宗雜毒海卷之六

(二〇) 寄別

龍山沙門 祖闡 重編

- (377) 媽媽トシテ年來齒髮疎カナリ、倚テ門ニ終日望ス奴奴、如今嫁ニ與シ彭郎ニ了テ、レ記得ス當年梳洗ノ無キコトヲ。 秀巖 木闡
- (378) 諸葛昔年稱ニ隱者ト、茅廬三顧出テ山ヲ來ル、松花若シ也レ霑ス春力ニ、レ根在ニ深巖ニ也レ著シ開コトヲ。 眞淨 香城順
- (379) 塵沙施佛ニ佛ヲ欣テ受ク、怪石供僧ニ僧ヲ不レ嫌、空手持テ來テ還要否、レ更ニ無シ一物ヲ可ニ増ス添ス。 佛印 蘇子由
- (380) 空手持シ來テ放下スルコト難シ、三賢十聖聚ク頭ヲ看ル、箇般ノ供養能ク歆シ嚮、(一オ)木馬泥牛モ亦タ喜ス歡ス。 子由 佛印
- (381) 掩ニ息シテ蘿閣ニ獨リ打眠ス、金烏幾ク度ヒカ下ニ遙テ天ヲ、師翁住シテ到ニ天童寺ニ、レ曾テ在ニ西丘ニ二十年。 酬東石 暮翁
- (382) 黃金園裏馬交馳ス、徑寸多ク成ニ按ス劍ヲ疑フ、月曬ニ梅花ヲ千樹ノ雪、臥雲一枕夢ノ回時キ。 寄臥雲菴主 實虛閣
- (383) 銀甲織ニ翦斷ス時、黃金殿上ノ掘東司、一籌不レ獲翻身ヲ去ル、レ禿箒拈テ來テ好畫ク眉ヲ。 侍者持淨 同
- (384) 四月初八三月八、釋迦彌勒鼻巖巖、慈峰有リ箇ノ出胎ノ語、已ニ求レ生ニトツ人ヲ六十三。 生日 大川
- (385) 不ニ是レ心ニ兮ニ不ニ是レ佛ニ。 通身一串金鎖骨、趙州參ニ見レ老南泉ニ、(一ウ)解レ道ヲ鎮州ニ出ニ蘿蔔ヲ一。 呈妙喜 吳學士

(386) 靈源大士居^シ照默^ニ、横川老師居^ス山寮^ニ、高風相^ヒ去^ル三百載^ニ、一人世南朝自^{リス}北朝^ニ。 寄育王東堂 栢堂

(387) 茶塘^ノ茶^ト水井^ノ水^ニ、此^ノ味由來屬^ニ老饕^ニ、鐵鶴春風吹^カ不起^ル、兒童爭^カ放^シ紙鳶^ノ高^ト。 寄暮翁 獨一

(388) 千佛束^ニ之高閣^ニ了^ル、百城煙水一毛^ヲ吞^ム。 縱饒^ニ有^モ通天^ノ路^ニ、也^タ落^ツ南山^ノ第二門^ニ。 賀淨慈起千佛閣畫五ノ十三參改路立兩牌門 空海

(389) 少室門庭冷^{シテ}似^レ灰^ニ、長年不見^ニ一人^ヲ來^ル。 汝今若^シ也知^タ慚愧^ヲ、那^ソ取^ル工夫^ニ到^シ一回^ニ。 示智道者 應菴

(390) 了^ス身^ヲ不^レ若^ニ了^レ心^ヲ、了^ス得^ル心^ヲ時身不^レ愁^ム、若^シ也身^心俱^ニ了^ラ了^ラ。 (2オ) 神仙何^ソ必^モ封侯^{ラン}。 行者求 同

(391) 夜宿西山居士家、圍爐^ヲ相對^シ話^シ生涯^ヲ、從來無^シ一絲頭^ノ許^カ。 自^ラ勞^シ生^ス眼裏^ノ花^ヲ。 宿解田 同

(392) 濁港江頭^ニ送^レ別^時、碧雲秋水澹^ク依依^ニ、莫^レ嫌^ム老拙疎慵^ヲ甚^ク。 他日重^ク來^テ扣^ク竹扉^ヲ。 送祥禪人 同

(393) 惠初^ノ不^レ死^ニ、而^モ言^フ死^ス、空本^ト無^情似^ニ有情^ニ、手^ニ把^テ遺書^ヲ一揮^レ淚^ヲ。 秦溪三夜雨^メ連明^ニ。 悼惠書記 空東山

(394) 人^ハ言^フ師死^スルコト已^ニ多^ク時^ト、獨^リ我^レ躊躇^シ未^ダ決^シ疑^ヲ、既^ハ是^レ巢空^ノ雲^モ又^タ散^ス。 春深^ク那^ダ更^ニ子規啼^ク。 悼雲巢 訥堂

(395) 飛來不^レ改^ス摩^スル空^ノ色^ヲ、合礪猶^ラ聞^ク漱^ク玉^ノ聲^ハ、若^シ謂^ハ松源元^ト不^レ死^ニ、(2ウ) 何^ソ曾^テ道^得出^ル常情^ニ。 悼松源

(396) 藕絲牽^テ出^テ繫^テ虛空^ニ、濕紙拈^テ來^テ裹^テ大蟲^ヲ、此^ノ伎施^呈今^マ已^ニ矣^ニ、不堪^ニ老淚^ヲ濕^ス東風^ヲ。 悼東山

(397) 石人生^シ子^ヲ便^チ英靈^ト、胎髮未^ダ除^カ先老成^ト、不^レ讀^ニ五經^并二十史^ヲ、一^ノ言纔^ニ出^レ萬人驚^ク。 悼覺菴 東山

(398) 三喚聲^ノ中負^ニ不平^ヲ、興^レ師^ヲ百萬欲^ク攻^ル城^ヲ、誰^カ知^カ菡萏峰前^ノ路^ヲ、削^リ木書^シ名^ヲ有^ニ伏兵^ヲ。 天童侍者重去靈隱作侍者死 雲外

(399) 二十四年春夢斷^テ、百千三昧死^中參^ハ、可^シ憐^ム得^レ病^ヲ無^ク多^ク日^ヲ、一^ノ問訊^シ重^ク來^テ又^タ入^リ籠^ニ。 悼人 日貫 (3オ)

(400) 生了^シ死了^シ復^シ燒^ケ了^ル、恰^シ似^ニ從^テ前^ニ總^レ不^レ會^セ、見^ル說^ク茶毘^ヲ相^送日^ヲ、柳條分^テ遍^ス一^ノ千^ノ僧^ヲ。 悼 希白

(二一) 抄化

(401) 瞿曇老子面皮黃^{ナリ}、一箇^ノ渾身設^テ處^ニ藏^ム、普請^シ爲^シ渠^ノ遮蓋^シ去^マ、免^カ教^赤體^ヲ露^シ堂堂^ヲ。 蓋大殿 秀巖

(402) 黃面^ノ瞿曇眼^ヲ暗^ク、千方百計^ヲ討^テ便宜^ヲ、而今^マ無^シ著^ル渾身^一處^ニ、却^テ要^ス兒孫^ノ蓋^シ覆^シ。 伊^ハ同 松源

(403) 窄堵^ノ靈光火^ヲ迸^リ開^ク、又^タ添^フ一度^ノ惹^ク塵埃^ヲ、逢^レ人^ニ莫^ク謗^ル先師^{好^キコトヲ}、還^レ我^レ團團^ノ塔^ノ樣^ヲ來^レ。 大惠塔

- (404) 重^{シテ}似^ニ鴻毛^ニ輕^{シテ}似^レ山^ニ、當陽^ニ掛^ケ起^テ大家^ニ看^{シム}、一聲^直透^ル威音^ノ外^一、(3ウ)撼^ニ動^{シテ}一天^ノ星斗^ヲ寒^シ。掛鐘^一 浙翁^一
- (405) 幸^ニ得^テ十方^無壁落[、]誰^將五彩^畫虛空^ニ善財^{眼底}生^ス花鬘^一去^却一重^添一重^添。五十三^參壁^一 西巖^一
- (406) 樹林^日談^シ眞諦^ヲ、水鳥^時顯^ス正觀^ニ、只^爲衆生^心未^瞥、曲^勞垂^テ手^下雲端^ニ。雲端^彌陀^一 晦堂^一
- (407) 一^模脫^就轉^シ風流[、]平地^教休^肯不^休、要^得三^洪音^喧宇宙^ニ、直^須更^上一^層樓^ニ。上鐘^一 枯禪^一
- (408) 通身^只是^一張^ノ口[、]百鍊^爐中^ニ輒^出來[、]斷^送夕陽^歸去^後、又^催明月^上二樓^臺。鑄鐘^一 雪巖^一
- (409) 八面^渾無^刀斧^痕、堆^ニ金^抹綠^要爭^斗新[、]出門^遇著^ス經綸^ノ手[、](4オ)撥^轉如^來正^法輪^一。化藏^一
- (410) 瞿曇^老賊^口親^屬、驢屎^相兼^馬屎^多、打^得一^團都^撥轉[、]潑^天臭^氣奈^渠何^シ。同^一 天童^淨
- (411) 一點^光明^未發^輝、燈籠^露柱^暗攢^眉、驀^然觸^著星^兒子[、]照^破瞿曇^鐵面^皮。化燈^一 簡堂^一
- (412) 點^著心^光便^發花[、]從^教千^古照^河沙[、]假^饒大^地毘^嵐起[、]到^底如^何滅^シ得^他。化燈^一 谷源^一
- (413) 萬里^煙波^接素^秋、銀缸^耿耿^泛中^流、自^從一^點光^明後[、]逐^浪隨^波未^肯休^マ。水燈^一 癡絕^一
- (414) 脩廊^下夜^沈沈[、]古殿^中香^苒苒[、]要^參過^去燈^明、只^在于^一今^一點^ニ。長明^一 谷源^一
- (415) 眼裏^有筋^皮有^血、自家^針割^自家^知、一毫^頭上^能通^變、紅^菌舊^花三^四枝。血書^蓮經^一 雲谷^一
- (416) 以^字不^成八^字非[、]當^陽拈^起大^家知[、]釋^迦老^子舌^無骨[、]黃^葉將^來嚇^小兒^ニ。寫^經 雲巢^一
- (417) 一^大藏^教是^切脚[、]那^字依^然切^不著[、]烈^焰光^中勸^過來[、]佛^法何^曾怕^爛却^一。焙^經 同^一
- (418) 此^經一^字何^曾有[、]莫^寫浮^圖謗[、]老^胡若^謗老^胡終^有會^報、定^教鬚^髮一^莖無^一。寫^法華^塔爲^僧 谷源^一
- (419) 始^終鹿^苑跋^提河[、]四^十餘^年口^過多^シ、爐^炭上^頭遭^拔舌[、](5オ)莫^言有^三罪^不二^重科^一。焙^經 黃龍^南
- (420) 憶^昔當^年火^不燒[、]脫^空安^語轉[、]堅^牢頑^皮癩^骨依^然在[、]又^紅爐^一轉^一遭^一。焙^經 松源^一
- (421) 紅^爐鼓^浪立[、]教^乾突^出銀^山照^膽寒[、]便^是馬^師胡^亂後[、]要^須不^被舌^頭謾^一。化^鹽 誰^闇
- (422) 蹈^翻大^海爲^爐輔[、]烹^盡餘^波始^見功[、]匝^地普^天還^有異[、]到^頭滋^味一^般同^一。同^一 少室^一
- (423) 逆^浪堆^中淘^汰出[、]太^爐輔^裏袞^袞將^來、遍^身潔^白誰^能比[、]點^著須^教百^味一^回。同^一

- (424) 合水和泥一處^ニ烹^ル、水乾^キ泥盡^テ雪花^ス生^ス、乘^シ二時^ノ索^メ起^ス二撩天^ノ價^ヲ、^(5ウ)公驗分明孰敢^テ爭^{ハシ}。 同 潛菴
- (425) 一刀兩段絶^ニ諍訛^ヲ、未^ダ免^レ依然^ト入^ル二草窠^ニ、直^ニ得^テ通身紅爛^後、^(5ウ)變^シ生^ラ爲^ス熟^ト總^ニ由^ル他^ニ。 同 浙翁
- (426) 黑漆^ノ渾身鐵面皮[、]當頭^ニ觸^レ著^ル、火星^ノ飛^フ、檀那^切莫^ク輕^ク酬^價、^(5ウ)煨^レ聖^ヲ鎔^カス凡^ヲ總^ニ是^レ伊^ニ。 化炭 復闍
- (427) 一刀兩段沒商量[、]透^ス出^ス無明^ノ大火坑^ヲ、再^ヒ入^ル二死灰^ニ烹^得活^ス、^(5ウ)歲寒^ノ聲價^轉、崢嶸^{。 同 天童淨}
- (428) 皮膚脫落^已多時[、]觸^著無明^ノ火便^チ飛^フ、寄語^ヲ毘耶^ノ老居士[、]也應^レ救^テ取^ス兩莖眉^ヲ。 同 約翁
- (429) 涅槃^ノ路盡^ノ掀翻[、]觸處^工夫見^ル不^レ難[、]洗面^驀然^ト摸^テ著^ル鼻^ヲ、^(6オ)繡針^眼裏^好藏^ニ山^ヲ。 同 會元菴
- (430) 山前麥熟^シ雨初^晴、桑柘^青連^テ柳色^新、^(6ウ)毫髮^不存^セ風骨^露、^(6ウ)頭頭^總是^レ比丘^身。 爲僧 蒙闍
- (431) 天書^入手^ニ頂門^開、解^レ道^ノ心空^及第^シ來^ルト、^(6ウ)翻^ツ笑^ニ當年^ノ負^テ春^老、^(6ウ)一^生擔^閣在^ル黃^梅。 同 浙翁
- (432) 要^セ得^三聯^レ芳^繼コトヲ、^(6ウ)祖^燈直^須發^レ憤^ヲ、^(6ウ)傲^レ盧^能三^更月下^傳衣^鉢、^(6ウ)驚^動黃^梅七^百僧^ヲ。 同 月林
- (433) 我儂^嫌佛^不肯^テ做[、]之^ノ子^如今^要選^ニ僧^ニ、^(6ウ)選^得僧^ヲ來^テ佛^不做[、]遠^山無^數碧^層層^{。 同 像覺無}
- (434) 不^レ洗^ハ體^分不^レ洗^塵、赤^條條^ノ地^浴スル^ハ何^人、^(6ウ)杓^頭一^下得^タ打^著、^(6ウ)香^水盈^槽滿^室春^{。 同 化浴 石林}
- (435) 渾身^脱下^シ赤^條條[、]滿^杓盛^リ來^テ痒^處澆[、]但^得通^身冷^汗出^ルトマ、^(7オ)自然^ニ百^病一^時消^ス。 同 竹闍 (7オ、7ウ)

禪宗雜毒海卷之七

(一一) 雜題

龍山沙門 祖闍 重編

- (440) 不^レ蓄^ハ、^ハ莖^ハ蠶^ハ并^ニ粒^ハ米^ヲ、^ニ要^シ、^ニ餐^シ、^ト風^ヲ月^ヲ任^ニ從^ス伊^ニ、^レ莫^レ嫌^{コト}冷^淡、^レ無^レ滋^味、^一飽^能消^ス萬^劫ノ飢^ハ。 風月接待 商源
- (441) 一粒米^ハ從^リ檀^度乞^フ、^一莖菜^ハ是^レ別^人裁^フ、^家私^不與^三諸^方比^セ、^也要^ス開^門接^レ、^往來^一。 雞鳴接待 商隱
- (442) 桂輪孤朗^ニ、^碧天^寬、^簾捲^ケ、^清清^風入^レ座^寒、^底事^明明^人不^レ薦^ク、^又隨^テ花^影上^レ欄^干。 進月軒 大川
- (443) 孤嶼江心浪拍^ツ天^ヲ、^漁翁^來、^著釣^魚船^ニ、^煙蓑^雨笠^渾、^無用^ルコト、^一收^シ卷^シ、^絲綸^展、^脚眠^ル。 留江心 竹菴
- (444) 各^レ立^二門^庭、^各自^尊、^談禪^談、^道又^談文^ヲ、^桃紅^李白^薔薇^紫、^一ウ^畢竟^根苗^一樣^ノ春[。] 三教圖 雲山
- (445) 鍋兒^ハ大小^レ休^レ謾^レ、^我、^杓柄^ノ短^長親^見來[、]、^三教^雖然^門戶^別、^一只^消一^箇鑰^匙開^ク。 同 肯堂
- (446) 一人^ハ愁^ハ合^ハ、^二人^愁、^各立^二門^庭共^ニ話^頭、^縱使^モ證^シ龜^成、^成龜^去、^一爭^知六^耳不^レ謀[。] 同 大歇
- (447) 三箇難^分劣^與優[、]你^心頭^似我^心頭[、]不^堪說^破、^一只^堪笑^フ、^一笑^到驢^年也^未休[。] 三笑圖 無準
- (448) 等^シ是^レ清^平世^界人[、]爲^レ因^二問^事、^長無^明、^使他^箇能^安分[、]圖^上何^緣有^二姓^名。 祖圖 同
- (449) 虛名驚^シ世^刻舟^痕、^乃祖^初無^一法^存、^流出^シ胸^中、^一蓋^二天^地、^一只^今子^子又^孫孫[。] 宗派圖 東山 (2才)
- (450) 曹溪正脈^一絲^輕、^接續^應無^レ半^箇人[、]南^嶽青^原胡^亂後[、]一^批杷^葉是^レ馬^家親[。] 同
- (451) 列^レ派^分宗^定此^圖、^繩繩^相貫^茲、^聯珠^不知^佛祖^未興^日、^一還^有許^多消^息無[。] 同 癡絕
- (452) 瘦骨槎^牙耐^二歲^寒、^碧雲^深處^老龍^蟠、^笑他^摘葉^尋枝^者、^一到^レ此^如何^著手^攀。 枯松圖 谷源
- (453) 百千^ノ諸^佛及^衆生[、]休^向圖^中強^較量^上、^心印^當陽^輕擲^出、^一堂^堂高^坐寂^光場[。] 選佛圖 一源靈
- (454) 西丘^ノ老^人八^十餘[、]頭^髮白^盡、^黃牙^疎、^買得^レ扁^舟如^一葉^大、^一哭^三和^菴主^過、^一東^湖。 題天目巾和菴主偈 竺三元
- (455) 山邊水邊待^二月^明、^暫向^二人^間借^レ路^行、^如今^還向^二山^中去[、]一^二ウ^一、^一只^有二^湖水^一無^レ行^路。 歸湖南 靈轍
- (456) 白頭望^盡萬^重山[、]曠^劫恩^波徹^底乾[、]不^一胸^中藏^二五^逆、^一出^家端^的報^レ親^難。 大義波 天目
- (457) 鳥不^レ驚^飛、^水不^レ流[、]碧^潭空^澗冷^涵秋[、]一^絲頭^上無^レ香^餌、^一風^輒落^二蘆^花、^一落^二釣^舟。 歸湖上 石菴
- (458) 拍^レ波^健、^雙鷺^叫、^月淡^星稀[、]楚^江曉[、]不^知舟^子去[、]如^一飛[、]一^但覺^レ廬^山眼^中小[。] 九江舟中 如晦
- (459) 午窗定^起、^晝沉沉[、]觸^目虛^凝、^一片^心、^好鳥^關關^知我^意、^一盡^レ情^啼破^綠蘿^陰。 海山寄興 大歇
- (460) 野僧迎^客下[、]二^煙風[、]試^二問^{如何}、^是翠^巖、^門近^二洪^崖千^尺井[、]一^三才^石橋^分、^水繞^二松^杉。 翠巖寺 張無盡

- (461) 山前ノ三塔要ス重テ修ント、凡聖齊教著地頭、肯似ニ疎山ノ窮鬼子ニ、一錢不三便テ逞セ風流ヲ。 三塔 或菴
- (462) 舉レハ目重重華藏界、老僧無レ在ニ在、若謂ハ今朝始テ入門ニ、行人更在ニ青山ノ外ニ。 入華藏 遜菴
- (463) 巖下ノ寒泉曲有聲、洞中ノ丹竈紫霞生、現成門戸入レ不レ得、白日茫茫把火ヲ行。 善權洞 雪山
- (464) 南岳ノ諸峰七十二、惟有三祝融峰一最高、九千七百三十丈、下ニ視ニ寰海如ニ秋毫。 登祝融峰 虛堂
- (465) 岷峨華頂遠ヲ俯伏ス、九華五老來テ相朝、上方老僧日ニ無事、(3ウ)興來レハ以テ手摩ニ雲霄ヲ。 同 竹菴
- (466) 一山南北煙霞裏、兩寺東西林麓間、開眼如今渾似夢、莫言コト眞箇在ニ廬山ニ。 東林 同
- (467) 白蒼蘆ノ花露滴滴、碧苾芻ノ草煙濛濛、此地更ニ無シ塵一點モ、是何人カ合レ在ニ其中ニ。 同 禪月
- (468) 橫ニ看レ成嶺ト直ニ成峰ト、向背高低各ノ不同、不レ識廬山眞ノ面目、只緣カ身在ニ此ノ山中ニ。 西林 東坡
- (469) 作家ノ爐鑪烹ニ佛祖、客來更ニ搗ツ塗毒鼓、昨夜南山ノ鼈鼻蛇、一齧殺ス大雄ノ白額虎。 雪峰 竹閣
- (470) 毒氣炎炎未肯休、草中交輓沒蹤由、如今橫ニ在ニ平坡上ニ、(4オ)誰敢當先摸ニ鼻頭ヲ。 同 圓通秀
- (471) 誰能一日兩梳頭、撮得髻根一牢便休ス、大抵還ニ他ノ肌骨好ニ、不レ探ニ紅粉ヲ自ラ風流。 到浮山 朴翁
- (472) 青山歷歷映江流、半是明州半越州、亭下寒潮亭上客、不知來往幾時休。 丈亭 東坡
- (473) 溪聲便是廣長舌、山色豈非清淨身、夜來八萬四千偈、他日如何舉ニ似シ人ニ。 宿東林 東坡
- (474) 當陽立箇鬼門關、未タ死偷心過ク者難、火急翻テ身開得眼、一屋頭元是レ舊青山。 涅槃臺 東坡
- (475) 一種靈苗發秀時、須知花綻不萌枝、其ノ間氣息難藏處、(4ウ)不レ假ニ春風特地吹。 生香亭 東坡
- (476) 講經ノ聲在ニ轆轤間、要スレ見ニ生公却又難、一曲闌干千古意、老僧無レ語石頭頭ナリ。 生公石 東坡
- (477) 徹骨貧來更有誰、藍衫壞衲藕絲垂、春風池面添ニ新綠ヲ、一又見水蠶作ス繭時キ。 荷衣沼 東坡
- (478) 遇テ物ニ令ニ人ニ仰シ祖風ヲ、弊衣遺在ニ一池中、秋風吹破春風補ス、不レ犯ニ清波一線ノ功。 同 東坡
- (479) 截ニ斷ニ寒流疊ニ石基、海潮從此作二期、行人自老青山在、潤闊シテ水聲無シテ絶時一。 他山偈 東坡
- (480) 宗鏡流芳燭ヲ、曉昏ヲ、金針暗ニ度線蹊分ツ、西風黃葉巖前樹、(5オ)片片猶翻貝葉文。 永明故居 松坡
- (481) 影落ニ深雲不ニ自名ハ、午香菰米雜ニ黃精ヲ、不知那裏缺ニ綿密ヲ、長ク有レ人來問ニ靈一。 和菴主故居 象潭
- (482) 去來今世互相謾、休レ弄ニ精魂業識團、一片石頭遺ニ帶累、幾人來拂ニ鮮痕看。 三生石 象潭

- (483) 瓦礫聲、中_チ喪_ス、髑髏_ト、門風從_リ此_レ轉_タ、蕭條、最_モ憐_ム萬竹當欄_ニ立_{コトヲ}、一雨洗_ヒ風磨_{シテ}恨_ミ不_レ消_セ。 一擊軒
- (484) 本地、風光發現_シ來_ル、空花眼裏正添_フ埃_ヲ、不_レ知_ラ果_テ有_ニ何_ノ祥瑞_カ、門對_{シテ}春風_ニ兩扇開_ル。 優曇室
- (485) 明明_{トシテ}黑白未_レ分_ル來_ル、一片方方嶮_シ似_レ崖_ニ、試_ニ向_ニ機前_ニ投_テ著_{シテ}看_{シム}、(5ウ) 春風春雨幾_{クク}莓苔_ソ。 棋盤石
- (486) 春風細細_{トシテ}柳抽_ツ條_ヲ、十里湖光落_ニ畫橈_ニ、觀面_ニ坡仙知_ニ蹉過_ニ、古祠猶_ハ在_ニ第三橋_ニ。 蘇公隄
- (487) 懸崖萬丈似_ニ危簷_ニ、放_ニ下_レ珠簾_ヲ六月寒_ニ、幾_ク度_ニ風來_テ半_ニ遮掩_ス、不_レ容_ニ收卷_ニ只容_ル看_ヲ。 龍湫瀑布
- (488) 洞裏當_レ中_ニ忽_チ迸開_ス、磷磷_ニ青石滑_ニ如_レ苔_ノ、五湖四海翻_ニ波浪_ニ、盡_ク向_ニ鼻端_ニ流出_シ來_ル。 龍鼻泉
- (489) 石龍滴滴_リ鼻中_ニ水_、二十_ノ名泉類莫_シ齊_{キコト}、白髮_、老僧貪_ル嗽_レ齒_ヲ、杖藜日日過_ニ巖西_ヲ 同 橫川
- (490) 天地生_シ來_ル本_ト現成_、最_モ稜層_、處坦然_{トシテ}平_{ナリ}、其_ノ中_チ自有_ニ點頭底_ニ、(6オ) 只是_レ無_シ人_ノ解_ニ講經_ヲ。 石臺
- (491) 營司牽_キ浴_キ柳邊池_、玉珠垂_レ銜_テ步較遲_シ、洗_テ見_レ二_ハ箭瘢_ニ如_レ有_ニ恨_カ、將軍忘却_ニ未_レ侯_ノ時_、老馬 藏雲
- (492) 綵雲綻_フ處_ニ路_ヲ欵斜_、雞犬無_シ聲_、只幾_ク家_ノ、五百年中興廢_ノ事_、紛紛_{タル}紅雨落_ニ桃花_ヲ。 桃源圖
- (493) 三三五五戲_ニ平蕪_ニ、踏_レ裂_{シテ}春風_ヲ百草枯_、莫_レ寫_ス瀉山僧某_レ甲_{シト}、恐_ハ人_ノ喚_テ作_ニ祖師_ノ圖_ト。 牛圖
- (494) 展旗邀_レ我過_ニ天窗_、石女雙鬢展_ワ笑容_ヲ、卓筆蘸_キ乾龍鼻_ノ水_、等閒_リ題破_ス石屏風_{。 雁蕩}
- (495) 孤猿叫_レ落_ツ中巖_ノ月_、野客吟_シ殘_ス半夜_ノ燈_、此景_此時誰_カ會_得ス、(6ウ) 白雲深處坐_ニ禪_ノ僧_{。 中峰}
- (496) 鴛鴦池塘芳草_ノ雨_、綺羅簾幕杏花_ノ風_、何如_ノ月在_ニ欄干_ニ夜_、長嘯_一聲_千嶂_ノ中_{。 妙高臺}
- (497) 松枯_レ石老_テ凍雲摧_、到此_ニ虛空漸覺_レ低_{キヲ}、脚力盡_ル時_ニ清興遠_{シ、}與_ニ誰_ト攜_レ手上_ニ天梯_ト。 同 虛堂 (7オ、7ウ)

禪宗雜毒海卷之八

(二四) 雜詠

- (498) 花發_{シテ}雞冠_ニ媚_フ早秋_ニ、誰人能_カ染_ム紫絲頭_、有_テ時風動_{シテ}頻_リ相_ヒ倚_ル、似_{タリ}向_ニ階前_ニ鬪_ヒ未_レ休_セ。 雞冠花
- (499) 青棧葉葉映_ニ窗紗_ニ、月_ニ翦_シ風_ニ裁_{シテ}別樣斜_{ナリ}、一片衷心都_テ露盡_ス、時_ノ人莫_レ認_ス眼中_ニ花_{。 芭蕉}
- (500) 一幅花棧寫_{コト}未_レ成_、不_レ知_ラ裏許_シ是_ニ何_ノ情_ノ、無_レ端_レ夜雨偷_レ開_{シテ}看_ル、一滴當當讀_テ到_レ明_{。 同}

龍山沙門 祖闌 重編

- (501) 香巖、活葬在_リ南陽_ニ、知_ス是_レ所知_{シテ}忘_レ未_ク忘_セ、猛虎不_レ應_ラ餐_ス伏肉_ヲ、(1オ)聽_ハ教_レ風雨_ニ細_ニ商量_ススルコトヲ。 種竹 偃溪
- (502) 本分叢林_ニ輒出_シ來_ル、尖頭_ノ利腦果_中、魁_、不_レハ因_テ敵_著百雜碎_ニ、一爭_テ得_シ甘_ハ從_リ苦_後一回_ルコトヲ。 橄欖 清道
- (503) 煉形_ノ道士藥爐_空、枉_テ費_ス生前_九轉_ノ功、一斗_ノ丹砂_尋不_レ見_ハ、一曉_來枝上_ニ弄_ス春風_ヲ。 櫻桃 卒菴
- (503b) 陸地翻身亦俊哉、金鱗_如粟露_腥腥、可憐_不入_漫天網、跳出_夜又_頭上來。 棕魚 率菴
- (504) 一種_ノ靈根_傍石_ニ栽_、開_花花_結子_ヲ絶_ニ安_排、珠璣_滿腹_ニ無_ニ人_識ル、直_ニ得_テ通_紅口_自開_ヲ。 石榴 谷源
- (505) 五蘊_山頭_脱得_ス身_ヲ、草茅_因此_ニ不_同倫_ヲ、幾番_信手_ニ拈_テ來_用、大地_從教_絶ニ_點塵_ヲ。 苔蒂 癡絶
- (506) 碧波_深處_長靈苗_ヲ、潮落_潮生_ヲ探_幾遭_、入_テ手_{自然}成_片段_ニ、(1ウ)者_回不_レ怕_二浪頭_高。 荈 浙翁
- (507) 突出_{シテ}枝頭_ニ顆顆_紅ナリ、包_藏辛_辣在_其中_ニ、薰風_吹得_キ眼_皮綻_、百味_珍羞_總見_ス功_ヲ。 椒 同
- (508) 跳出_{シテ}叢林_ニ心_已空_シ、掃_除枝_葉不_留踪_ヲ、看_他赤_體橫_身處_ロ、接_得曹_源正_脈通_ス。 水筧 谷源
- (509) 雪老_何曾_解輓_毬、太_虛輓_出有_來由_、看_他圓_轉高_低處_、好_在隨_流更_ニ入_流。 水毬 浙翁
- (510) 皮毛_一色_眼通_紅、踞_{シテ}地_全威_凜凜_凜風_、要_識渠_儂翻_擲處_、日_輪當_午不_留踪_ヲ。 雪獅子 如菴
- (511) 玉骨_水肌_衆獸_王、威_風凜_凜逼_人寒_、太_陽影_裏翻_身去_ル、(2オ)未_許文_殊著_レ眼_看。 雪獅子 月坡
- (512) 不_レ假_二胞胎_恁麼_來、通_身潔_白絶_ニ纖_埃、太_陽影_裏翻_身去_、賺_却文_殊下_二五_臺。 同 率閻
- (513) 永夜_哀鳴_煙水_鄉、爲_二傷_和氣_結愁_腸、聲_前有_レ恨_憑誰_說、一_家醜_無端_向外_揚。 姑惡 同
- (514) 費_盡工_夫聲_徹曉_ニ、天_機不_露一_絲頭_、夜_深啣_軋茅_欄下_、暗_ニ纖_悲秋_一段_愁。 促織 同
- (515) 立_處孤_危用_處親_、一_絲頭_上定_乾坤_、渠_儂不_ハ是_呈二_機變_、要_三與_二衆_生斷_ニ命_根。 蜘蛛 淳閻
- (516) 羅網_重重_布古_臺、看_他幾_箇撞_頭來_、臨_機不_レ解_翻身_轉、(2ウ)直_是教_ム伊_ノ死_一回_ナ。 同 何菴
- (517) 等_閒掉_下一_絲頭_、便_有經_天緯_地謀_{コト}、多_少衆_生迷_二活_路、一_撞頭_來結_二死_冤雙_ヲ。 同 太古光
- (518) 一_絲掛_二得_虛空_二住_、百_億絲_頭殺_氣生_、上_下四_維羅_織了_、一_無漏_網話_方行_ス。 同 大川
- (519) 覓_得狸_奴最_可憐_、黑_花高_下巧_相聯_ル、怡_雲會_裏慈_悲種_、鼠_自翻_レ盆_渠自_眠ル。 謝猫 怡雲
- (520) 捕_{フル}鼠_生機_頗俊_哉、受_テ他_ノ籠_檻竟_難回_、勞_{シテ}人_幾度_空敲_レ枕_ヲ、一_連喚_花奴_喫飯_來。 失猫 南叟
- (521) 大慈_悲種_小斑_斑、敵_血功_能也_是閒_、首_尾直_兮眸_子正_、(3オ)不_レ知_走却_屋頭_山。 失猫 大川

- (522) 堂上新^ニ生^ス虎面^ノ狸、千金許^レトモ我^ニ不^レ應^ル移^ス、家寒^シ固^ニ是^レ無^シ偷^フ鼠^一、「要^ス見^ニ翻^シ身^上ル^ル樹^ニ時^ヲ」。
- (523) 初夜打開^テ霜月白^シ、五更驚^キ起^リ太陽紅^{ナリ}、直^チ教^ヲ迸^テ出^ル青霄^ノ外^ニ、「無^キ限^リ勞^シ生^ル夢^ノ境^ノ空^シ」。
- (524) 大爐^ノ輻^ノ裏^ニ翻身^シ出^ツ、不^レ犯^ス鉗^ノ錘^ノ勢^ヲ萬鈞^一、一擊^シ清^シ風^ヲ遍^シ寰^宇、「喚^ヒ回^ル多少^ノ夢^中ノ人^一」。
- (525) 潑^ク天^ニ爐^ノ輻^ノ正^ニ溶^ル、只^レ煨^シ純^剛不^レ煨^ス銅^ヲ、剝^リ地^ノ一^聲山^ノ嶽^ノ震^ラ、「規^模脫^盡始^テ心^ノ空^一」。
- (526) 通身^是口^ノ開^ク不^レ得^セ、開^レ得^テ能^ク消^ス萬^兩ノ金^一、索^レ性^ノ和^聲都^テ送^出ス、「(3ウ) 三千里^外有^二知^音一」。
- (527) 通身^擔板^ノ面^皮橫^フ、肚^裏空^虚過^ニ一^生、「善^法堂^前行^ニ正^令」、「輕^擊著^ス怒^雷轟^ク」。
- (528) 做^ス時^不費^ニ工^夫、「用^處全^ク無^シ滲^漏、任^是鼻^孔遼^天、未^タ免^レ低^ク」頭^ニ相^ヒ就^ルコトヲ。
- (529) 有^リ月^{明明}、飾^ニ碎^玉、「無^風匠^匠起^ニ微^瀾」高^堂六^月不^レ知^レ暑^ヲ、「要^ス在^ニ當^人放^下シテ看^ニ」。
- (530) 飛騰^活計^遍二^天涯^ニ、霧^罩雲^迷路^不差^ハ、「自^己屋^頭明^白了^リ、者^回不^レ落^サ別^人家^一」。
- (531) 機輪^轉處^水潺^潺、機^若停^ル時^水自^開、「末^上一^遭知^ニ落^處」(4オ) 十^分春^色滿^ニ人^間、「水^茶磨^一」。
- (532) 一派^滔滔^直截^過、機^關打^動鼓^風波^一、就^レ中^旋下^ス些^兒子^一、「普^與衆^生敵^ニ睡^魔」。
- (533) 截^レ水^停輪^那一^機、過^レ風^疾焰^轉無^時、就^レ中^些子^諍訛^處、「劫^石消^磨終^不移^一」。
- (534) 鑿^斷雲^根硬^ク做^成、機^輪轉^處睡^魔驚^ク、中^心不^レ動^レ些^兒子^一、「收^拾鎗^旗賀^ス太^平」。
- (535) 深山^深處^涌清^流、「撥^二動^機關^自點^頭、冷^笑三^家村^裏漠^一」相^挨相^拶幾^時休^一。
- (536) 一派^銀河^袞袞^流、「機^輪觸^著轉^無休^一、知^他米^白米^未白^一」(4ウ) 傍^ニ若^レ無^レ人^自點^頭。
- (537) 百八^ノ摩^尼顆^顆圓^{ナリ}、遼^天鼻^孔一^時穿^ツ、恒^河沙^數佛^菩薩^一、「日^日呼^ヒ來^テ跳^ル一^圈」。
- (538) 心^體圓^明空^不空^一、河^沙諸^佛悉^皆同^シ、「阿^僧祇^劫難^レ窮^メ數^一」只在^ニ當^人掌^握ノ中^ニ。
- (539) 香^嚴一^擊眼^如盲^一、可^レ怪^ム無^レ端^節目^生、「不^レ是^レ一^回親^ク入^レ手^ニ、人^前寸^步一^也難^レ行^キ」。
- (540) 通^身盤^徹玉^壺水^一、藥^火重^燒大^器成^ス、「箇^ノ裏^有心^纜點^著」看^ヨ渠^到處^發光^明。
- (541) 水^壺凜^凜玉^龍蟠^一、吐^キ出^シ明^珠照^シ膽^寒、「好^是山^堂無^月夜^一」(5オ) 一^天星^斗墮^闌干^一。
- (542) 覆^去翻^來打^一槌^一、羅^紋結^角火^星飛^マ、「誰^知起^滅不^停處^一」使^ヒ得^テ人^間十二^時。

- (543) 通身是_レ口掛_ク虛空_ニ、不_レ管_セ東西南北_ノ風、一_等爲_ニ渠_カ談_ス般若_一、「滴_ニ丁_東了_ニ滴_ニ丁_東。」 風鈴 天童淨
- (544) 永字未_レ書_セ管窺_ヲ豹、永字已_ニ成_全漏逗、一_毫頭上_ニ識_ル根源_一、「百_億毛_頭俱_レ得_{タリ}妙。」 筆 璞菴
- (545) 妙語從來不_レ易_ヲ知_リ、研磨展轉_{シテ}見_ハ光輝_ヲ、雖_ニ然_モ出_レ自_燃燈_後、「用_ハ在_三言_註未_發時_一。」 墨 默雲
- (546) 出身元_ト是_レ臥_ニ藤蘿_ニ、做_レ處_全因_二面_壁多_ニ、千里_憑渠_ニ通_ス信息_一、「(5ウ)令_三人_ヲ笑_レ殺_セ備_頭陀_一。」 紙 卒菴
- (547) 萬煨紅爐_脱得_身一_規模_何止_重千鈞_一、中間_些子_無明_火、「驗_盡低_頭合_掌人_一。」 香爐 朴菴
- (548) 千刀萬斧已_ニ成_功、湖海橫行_沒定_踪、但_得把_梢人_在、「後_ニ、」面_前不_レ怕_レ打_頭風。 船 毒菴
- (549) 不_レ勞_斤斧_自圓_成、拄_レ地_撐天_面面_新、要_レ得_ニ機_輪轉_轉輓_輓、「推_牽全_藉裏_頭人_一。」 轆 止翁
- (550) 竹頭木屑_盡兜_籠、綿密_{工夫}不_漏風_ヲ、任_是兩_頭打_得動_スル_{コト}、中_間自_有主_人翁_一。 轆 止翁
- (551) 月作_シ金_徹風_作絃_ト、清音_不在_二指_端傳_上、有_時彈_シ罷_無生_曲、「(6ウ)露_滴松_梢鶴_未眠_一。」 無_絃琴 石門
- (552) 渾剛打_就冷_光浮_、兩_刃交_レ鋒_未肯_休一_直截_當機_爲人_處、「何_ソ曾_動著_一絲_頭。」 翦 朴菴
- (553) 生鐵_心腸_解結_交、雙_收雙_放不_辭勞_、從_來利_鈍不_ニ相_ヒ等_一、「不_ニ必_モ疑_ハ他_ノ兩_面刀_一。」 同 火管
- (554) 兩頭_截斷_{シテ}見_ハ心_空、一_竅能_生萬_竈風_、謾_借渠_儂伸_レハ_口氣_一、「死_柴頭_上也_通紅_一。」 火管 曹源
- (555) 雲去_リ雲來_非有_意、雲來_リ雲去_亦無_心、有_無截_斷靈_何在_、一_突兀_{シテ}一_峰青_{シテ}到_レ今_一。 靈_雲石 何菴
- (556) 死_柴頭_上未_全灰_、打_破レ_依然_、捏_聚來_、輾_ニ入_レ紅_爐重_煨過_ス、「(6ウ)幾_ク人_カ冷_地報_春回_一。」 炭_團 淨洗
- (557) 冷_地工夫_做已_完、未_應便_作死_灰看_上、等_間放_レ兩_抛三_去、「多_少師_僧被_ニ熱_謾。」 同 孤雲
- (558) 徹_頭徹_尾黑_漫漫_、箇_是無_明火_一團_、冷_地莫_教輕_觸著_、一_眉毛_燎盡_一 觸_懷乾_一。 同 混源
- (559) 普_天匝_地白_漫漫_、一_片虛_凝照_{シテ}膽_寒、若_謂普_賢眞_境界_一、「知_君已_被ニ_眼睛_二謾_一。」 雪 偃溪
- (560) 仰_山推_出大_瀉前_へ、一_種無_絃妙_不傳_、合_スレ_眼昏_昏開_眼畫_、正_音端_的落_誰誰_邊一_一。 琴_枕 笑翁
- (561) 黑_漆皮_膚鐵_齒牙_、脚_跟長_短莫_疑レ_他、入_レ泥_ニ入_レ水_拵身_去、「(7ウ)不_レ涉_ニ程_途二_即到_レ家_一。」 釘_鞋 止翁
- (562) 重_重疊_疊有_來由_一、熱_汗通_身未_肯休_、直_ニ待_レ變_{シテ}生_爲熱_去、「方_メ知_胡餅_是饅_頭ナル_{コト}。」 蒸_籠 不求人
- (563) 好_手手_中呈_好手_、偏_尋痒_處與_人抓_{シム}、從_ニ渠_抓著_一、「未_免依_然自_喫交_一。」 線 無_鏡
- (564) 五_色拈_來用_不偏_、針_鋒影_裏要_爭先_、收_來放_去從_ニ機_變一_鐵眼_銅睛_也被_レ穿_一。 線 無_鏡

- (565) 休言コトヲ身寄テ在欄頭ニ、解ス接シテ吾家向ニ上流ニ煅煉已ニ知無ニ滲漏、從モ教レ口角似ニ傾瀉ニ盛落 大川
- (566) 荊棘林中ニ跳出シ來ル、一刀兩段便成材ト、直ニ饒アレ軟硬ニ難キコトヲ調和シ、(7ウ)簡ノ裏從リ頭自打開 麵杖
- (567) 木石身心用ヒ得テ親、箇ノ中輕重自ラ分明、若シ人會得鉤頭ノ意ヲ、八兩元來是半斤。 秤子
- (568) 三聲畫鼓兩聲鑼、鬼面神頭有リ許多、伎倆百般都做シ了ル、看ヒ他合殺ノ事如何ト。 傀儡
- (569) 一寒一熱又輕甦、正覺ニ根源ニ起處無シ、夜半鼠聲成陣出テ、牀頭打倒藥葫蘆。 病中
- (570) 三十二相水骨格、八十種好玉肌膚、大家瞻仰莫生厭、今日有兮明日無。 雪佛
- (571) 一花一葉一如來、六出團團笑臉開、識得鬪饑元是水、(8オ)摩耶宮裏不投胎。 雪佛
- (572) 踞レ地ニ蟠テ空ニ勢ヒ未レ休、爪牙安肯混テ常流ニ、天教ニ生在三十峰上ニ、不レ得ニ雲ノ擎一也出頭。 獅子峰
- (573) 黑漫漫ノ地一片、頂上聊通ニ一線、等間ニ蓋覆シ將來、多少討レ頭不見。 頭帽
- (574) 鈍鐵親ク會テ入ニ爐韁ニ、通身紅爛脫ニ規模、看他莫月烹風處、漏泄如何今一點無。 鍋
- (575) 函蓋ニ乾坤ノ器量周シ、銅睛鐵眼一齊ニ收ム、幾多利鬚尖鋒ノ者、到此如何敢出頭。 針筒
- (576) 一ヒ從リ透ニ出ニ劍門關、無縫團團孰敢看、信セテ手ニ等間ニ提掇起セ、(8ウ)清風凜凜逼レ人ニ寒。 扇
- (577) 絲ニ開テ渭水蒼龍骨、織リ出ス炎天一片、寒ニ六用門頭纔ニ放下レハ、節文一點不相護。 簾
- (578) 點點分明ニ箭箭親シ、壺中別一乾坤、若教ニ水ニ泄ララララ不通去セ、多少違時ニ失レ候人。 滴漏
- (579) 竹龍昨夜戲ニ山根ニ、一顆ノ明珠吐復吞、看レハ即不無爭不レ得、聽教ニ撲碎又渾崙。 跳珠泉
- (580) 不離泥水見芳心、巧ニ轉ニ無聲是妙音、眼裏忽然親聽得、何須重到ニ綠楊陰。 泥甕
- (581) 刺髮鬆裏久懷胎、驀地ニ低頭笑口開、畢竟是他時節至、(9オ)圓陀陀地出頭來。 栗子
- (582) 奈ニ爾縈レ風帶雨何、靜ナル時常少動時多、初無惱亂春風意、自是春風惱亂他。 楊柳
- (583) 碧玉長柯雪色衣、夜深看見也相疑、數行鷺立ツ波心ノ月、拍シテ手驚レ他不肯飛。 白蓮
- (584) 青囊誰共實ニ秋葩、持寄ニ深雲病瘦家、驚起十年湖海ノ夢、夜來白髮見黃花。 菊枕
- (585) 老爛多年一束藤、安排ニ架上ニ便敷榮、龍鬚卷處驪珠現、不比尋常鬼眼睛。 矮翁

- (586) 含^レ煙^ヲ帶^テ露^ヲ已^ニ經^フ秋^ヲ、顆顆通紅氣味周^シ、突^ニ出^シ眼晴^ヲ開^テ口^ヲ笑^フ、(9ウ)者回不^レ戀^ハ舊枝頭^一。 花椒
- (587) 平生擔板貴清^ノ間、萬里無^レ雲始^テ踏^キ翻^ル、要^シ得^ニ滿^テ天并蓋^地、胸襟^{ヨリ}流出^{コトハ}有^ニ何^ノ難^シ。 水車
- (588) 百草頭邊法戰^ノ時、鎗旗未^タ展^ヘ露^ヲ入^ル全威^ヲ、直饒陸羽知^ル端^的也^一、落^ツ吾^カ家^ノ第二機^二。 茶
- (589) 鎗旗未^タ露^ヲ見^ル全真^一、陸羽仙經護^レ指^レ陳^ス、戰^退魔軍^三百萬^一、還^テ他^ノ上苑^ニ占^ム先春^ヲ。 同
- (590) 七尺、烏藤掛^ク東壁^ニ、春風忽然^{トシテ}生^ス兩翼^ヲ、鞭起^レ飛龍^趁不^レ及^シ、洞庭攪碎^ス琉璃^碧。 拄杖
- (591) 頭角崢嶸勢倚^ク空^ニ、橫拈倒用疾^キ如^シ風^ノ、安^知得力^{全提}處[、](10才)總^テ在^リ渠儂^{掌握}中^ニ。 同
- (592) 多年寒谷古藤^ノ枝、行^遍湖湘^ニ盡^得伊^ヲ、探^リ水^敲空^俱莫^問、一般^ノ輕重^少人^知。 同
- (593) 與奪雙^ヒ行^{シテ}驗^ム是非^一、芭蕉性命若^シ懸^絲、橫^ニ拖^倒人^無數[、]那箇^扶持^{シテ}大道^一歸^ル。 同
- (594) 馬祖高懸^ク機漏^泄、趙州馳^セ獻^意何^深、見^ヨ他^ノ毛病^拈他^底、豈^ニ有^ニ絲毫^ノ錯^到レ今^ニ。 拂子
- (595) 坐斷孤危未^ダ肯^テ休^ム、荷^擔傑閣^與層樓[、]祖翁^ノ活計^{丘山}重[、]得力^全歸^ニ頂顛^頭。 耐重
- (596) 草裏縱橫用處^高、南泉曾^テ受^テ趙州^ノ謾[、]衲僧步步乘^ニ渠^カ力^一、(10ウ)肯^テ向^ニ龍牀^上懸^ツ。 草鞋
- (597) 陰^ハ似^ニ炎^天六合^ノ雲^ニ、涼^如出^シ海^一水輪^ノ、拈^シ來^滾滾^風濤^怒、撼動^ス毘盧^法界^ノ塵^{。 扇}。
- (598) 鹽官侍者錯^ク商量[、]贏得^レ風流^話已^ニ行^ス、今古^有誰^知柄^欄、未^ダ曾^テ搖動^ス足^ニ風涼^{。 同}。
- (599) 規模脫落^テ已^ニ周圓[、]古廟埋藏^ス知^ル幾^年、拈^起一^星火種子[、]寒灰發^{シテ}焰^ヲ氣衝^ツ天^{。 香爐}。
- (600) 爲^レ愛^ニ尋^ル光^一紙^上鑽^ル、不^レ能^レ透^ル處^幾多^ノ難[、]忽然^{トシテ}撞^著來^時ノ路^一、始^覺從^前被^ル、コトヲ謾^セ。 蠅
- (601) 篋纏紙裹^ム最^モ風流[、]冷處隈藏^未肯^テ休^ム、看你^ノ通身^都是^レ眼[、](11才)也^一應^埋沒^ス火爐^頭。 焙籠
- (602) 無^レ端擊^著眼^睛枯^ル、拂^拂清風^自有^リ餘[、]子又^シ生^孫孫又^シ子[、]大家相^伴話^ニ眞如^{。 竹林}。
- (603) 爐^ニ無^レ獸炭^一坐^ニ無^レ氈[、]三箇^柴頭品字^安、家醜^莫教^ニ輕^ク放^出、聽^モ他^ノ灸^地與^ニ薰^天。 惜煙
- (604) 霜^下收^來韻^最幽^{ナリ}、妍癡抹細^當風流^ニ、有^時蹉^{シテ}手^翻筋^斗、平地從^テ教^ヲ輒^{シテ}未^レ休^ム。 茶瓢
- (605) 七十餘城一戰^ニ收^ム、歸^り來^テ只^合便^封侯[、]火燄未^レ冷^ラ重^加軛^ヲ、春^雨春風^暗結^レ愁^{。 牛怨}。
- (606) 欄前滴滴^甚分明[、]迷^レ己^ニ衆^生喚^テ聲^ト、我^亦來^多逐^フ物^ヲ、(11ウ)終^宵一^枕夢^難成^{。 聽雨}。
- (607) 桑空^柘盡^始心^休、綿^密工夫^{一旦}收^ム、爐^炭鑊^湯拵^得入^ル、爲^レ人^只在^ニ一^絲頭^{。 蠶}。

無用 梅首座 松源 笑翁 天童淨 卒菴 虛堂 止翁 吳翁 簡堂 指堂 卒菴 白雲 笑翁 大川 虛堂 宜行可 唯默中

禪宗雜毒海卷之九

- (608) 地爐無^レ火客囊空^シ、雪裏^ノ楊花落^テ歲窮^ス、拾^テ得^テ斷麻^ヲ連^テ壞衲^ニ、「不^レ知^ル身^ノ在^リ寂寥^ノ中^ニ。」 書懷
- (609) 棚頭出沒^テ、逞^ニ風流^ヲ、引^レ得^テ傍觀^ニ笑^フ不^レ休、縱^使全身都^テ放下^ス、「頂門猶^掛一絲頭。」 傀儡
- (610) 袍著^テ金花^ニ勒^テ小駒^ヲ、揚^レ幾^度月明^中、黃河界上空^ニ來往^ス、「直^ニ至今^ニ未^レ樹^レ功^ヲ。」 鑄印
- (611) 鐵鞋無^シ底飽^ニ風霜^ヲ、歲晚歸^リ來^テ臥^ニ石牀^ニ、一對^ノ眼睛烏^律律^ス、「(12才)半^ハ隨^テ雲影^ニ掛^テ寒堂^ニ。」 銷印
- (612) 放下放下[、]提起提起[、]一點^ノ靈光[、]照^ニ破^テ天地^ヲ。」 瑠璃

龍山沙門 祖闡 重編

(二五) 道號

- (613) 昔年^{ソノ}到^リ岸^ニ曾^レ收^テ捲^シ、今日因^テ風^ニ又^タ展^開ス、若^シ要^セ隨^テ他^ニ那^邊去^ラト、「不^レ妨^ケ洗^テ脚^上船^ニ來^レ。」 古帆
- (614) 從上^ノ夜又^タ菩薩^面、當^テ臺^ニ一照^没踪^由、「就^テ中^ニ磨^滅不^レ得^處、」 黃鶴樓前鸚鵡洲。 古鏡
- (615) 一^ヒ從^レ斫^リ倒^レ巖前^ノ樹^一幾^カ見^ル枯椿^ヲ帶^テ鮮斑^ヲ、「年^去年^來堪^レ笑^フ我[、]」 斧頭反^テ被^テ蛀蟲^鑽。 古樵
- (616) 曠大劫來[、]無^影樹[、]撐^テ天^拄地^赤條^條、新州^ニ有^リ箇^ノ賣^柴漢^一、「(1才)收^拾將^來一擔^ニ挑[。]」 古樵
- (617) 北嶺^ノ南邊南嶺^ノ東[、]都^盧無^レ處^レ覓^ル渠^踪、「誰^知月^落猿^啼處[、]」 峭壁懸崖有^テ路^通。 西巖
- (618) 苗裔忽^生崖^石裂[、]不^レ同^ニ松^檜拂^レ雲^長、「蒼^蒼無^シ一^間枝^葉、」 子落^ニ叢^林也^有香[。] 柏巖
- (619) 東君長^不老[、]只^在亂^山隈[、]一^點陽^和氣[、]高^聲喚^レ得^レ回^{。」} 春谷
- (620) 一^瀕未^發識^根源[、]萬^浪千^波總^ニ安^レ傳^マ、惟^有珊^瑚枝^上月^ノ夜^深依^テ舊^向人^圓。 枯海
- (621) 瞎驢^一踏^ニ兩^頭空[、]便^チ與^尋常^路不^レ通[、]寸^步却^成三^千里^隔、「(1ウ)憧^憧多^ハ在^ニ半^途中^ニ。」 斷橋
- (622) 頭^ヘ枕^テ溪^西尾^搭東[、]東^西咫^尺不^レ相^通、跳^不過^時水^千里[、]行^得到^時山^萬重。 同
- (623) 截^流機^下起^清波[、]北^往南^來沒^ニ奈^何一[、]莫^怪踏^翻成^二兩^椽一[、]總^テ教^ニ合^シ眼^跳黃^河。 同
- (624) 突然^孤絕^忽沈^浮、推^盡風^流惡^浪頭[、]見^得分^明猶^隔海[、]休^言到^リ了^不須^レ舟[。] 斷岸
- (625) 平生不^二是^レ眼^無筋[、]暗^處工^夫用^レ得^レ親[、]信^步堂^堂行^二大^道一[、]相^逢多^ク是^レ撞^レ頭^人。 瞎翁

- (626) 三家村裏謳歌^{シテ}、十字街頭^ニ爛醉^シ來^ル、紅粉^ノ佳人^ノ歸宿^ノ處[、](2才) 伽黎倒搭^{シテ}舞^フ三臺^ヲ。 無礙 大川
- (627) 瞳眠^瞳飯度^ル春秋^ヲ、佛法^從教^ヲ爛却^シ休^ム。若謂^ハ、全身^都放^下ス、一絲^頭是^レ一絲^頭。 無爲 西巖
- (628) 平生^有口^不談^レ玄^ヲ、向上^誰言^フ有^レ別^傳、缺齒^老胡元^不識[、]迢迢^ト依^レ舊^ヲ返^レ西^天。 無禪 東谷
- (629) 零零^{落落}幾^年、信^セ手^拈來^搭三^半肩[、]午夜^定回^和東^倒、箇^ノ中^消息^許誰^傳。 破衲 柏巖
- (630) 千古^ノ生^公臺^畔石[、]從來^與我^是同^儔、我儂^更勝^ル渠^些子[、]說到^ニ驢^年不^二點^頭。 頑極 西巖
- (631) 迅電^打翻^レ千^世界[、]暴雷^轟破^ス五^須彌[、]直^饒驚^シ得^テ虛^空墜^スモ、(2ウ) 未^レ抵^テ渠^儂性^發時^ニ。 大噴 同
- (632) 背^ニ向^千峰^ニ展^展、楚雲^寥落[、]遠^煙浮[、]平蕪^斷處^休相^問ト、正^恐行^人錯^路頭^ヲ。 山外 石田
- (633) 坐立^儼然[、]無^シ一^事、出^門入^戶便^乖張[、]脚^跟點^シ地^不點^地、自^有傍^人說^短長^ヲ。 跛翁 拗堂
- (634) 見^人無^力下^禪牀^已是^肝腸^不覆^藏、若^是不^能知^痛痒[、]跨^門未^免錯^商量^ヲ。 病翁 偃溪
- (635) 垂^垂白^髮已^亡年[、]折^脚錯^邊息^萬緣[、]百^鳥不^來花^自笑[、]日^高三^丈尚^酣眠^{。 懶翁} 佛照
- (636) 千簇^雲山^萬壑^流、沒^踪由^一處^有踪^由、老^來收^放偏^乖角[、](3才) 不^在春^風百^草頭^{。 牧翁} 鐵脚
- (637) 青天^白露^屍骸[、]大^地衆^生眼^不開[、]若^是他^家眞^的子^ヲ、三^千里^外獻^棺材^ヲ。 死翁 良山
- (638) 一^從放^下便^知羞[、]更^不人^前強^出頭[、]寒^涕垂^頤衣^露斯^肘、縱^橫無^處不^風流^{。 樵屋} 退翁
- (639) 枯^者是^兮榮^者是[、]一^刀兩^段沒^商量[、]盡^情收^拾歸^來也[、]半^掩柴^扉春^書長^{。 樵屋} 虛舟
- (640) 單^單只^賣死^猫頭[、]萬^兩黃^金未^足酬[、]不^比尋^常生^藥鋪[、]競^將百^貨誑^時流^{。 無華} 求首座
- (641) 飽^語世^事慵^開口[、]會^盡人^間只^點頭[、]莫^道老^來無^伎倆[、](3ウ) 更^嫌何^處不^風流^{。 默翁} 無門
- (642) 整^頓蓑^衣禦^苦寒[、]自^家水^牯自^家看[、]白^漫漫^地無^香草[、]笛^弄梅^花過^別山^ヲ。 雪牧 大川
- (643) 平^如鏡^面一^曲如^鉤、落^在波^心攪^不浮[、]索^性一^篇都^撼碎[、]蓼^蓼播^鼓轉^江頭^{。 月航} 參寥
- (644) 萬^煨爐^中鑄^就時[、]十^分重^似五^須彌[、]有^人下^得全^提手^ヲ爛^蕘虛^空供^養伊^ヲ。 鼎山 左溪
- (645) 幾^年抱^璞覓^知音[、]兩^度遭^傷恨^轉深[、]從^此人^前輒^將去[、]了^無脚^跡與^人尋^{。 別翁} 別翁
- (646) 切^初片^地沒^高低[、]著^脚分^明三^尺泥[、]賣^與買^人誰^是主[、](4才) 一^犁春^雨鵝^鳩啼^{。 古田} 古田

- (647) 五百年前過一遭、那時早_レ已_レ涉_ル波濤、即今底_ニ事_ノ如何_シン擧_ゲ、水若_シ長_{スル}時船自_ラ高_シ。 古渡
- (648) 劒戟林中識_レ得_ス渠、黑_ニ皴_ノ地沒_ニ榮_ノ枯、試_ニ從_ニ根_ノ脚_ノ推_{シテ}排_{シテ}看_レハ、孤_ニ硬_ニ無_シ如_ク者_ノ一_ニ株_ニ。 鐵樹
- (649) 搗_レ倒_{シテ}孤峰_ノ不_レ白_ク處、全身猶_ラ墮_ニ棘_ノ林中_ニ、到_テ家_ニ擔_ニ子_ノ兩_ノ頭_ノ脫_ク、柴_ハ自_ラ青_ク兮_ハ火_ハ自_ラ紅_ク。 雪樵
- (650) 山北山南雨欲_レ飄_ト、擔_ニ頭_ノ柴_ノ重_{シテ}路_ノ迢_レ迢_、相_レ逢_{コトハ}總_ニ在_リ朦_ノ朧_ノ裏_ニ、端_ノ的_{誰_レ知_ル我_ノ要_ススル_{セト}ヲ}燒_{ント}。 同
- (651) 雨過_テ千峰_ノ翠_ク作_ス堆_{マ、}湍_ニ飛_テ雙_ノ澗_ノ響_シ如_シ雷_、山_ノ花_ノ落_{シテ}盡_{ク、}離_レ收_レ拾_{ス、}(4ウ)又_タ向_テ銀_ノ毫_ノ盞_ノ裏_ニ開_ク。 石橋
- (652) 橋橫_ニ飛_ノ磧_ノ上_ニ崔_ノ嵬_{ニ、}雪_ノ瀑_ノ穿_テ雲_ノ震_フ怒_レ雷_、五_ノ百_ノ聲_ノ聞_ク不_レ破_{ク、}至_レ今_ニ活_{シテ}在_リ巖_ノ隈_ニ。 同
- (653) 不_レ著_レ畫_ノ時_ニ全_ノ體_ノ露_{ル、}擬_ス承_ノ當_ノ一_ノ處_ノ轉_、乖_レ張_、更_ニ言_フ萬_ノ法_ノ歸_{スト}何_ノ處_{モ、}門_ヲ掩_テ湖_ノ山_ノ春_ノ畫_シ。 一菴
- (654) 六_レ處_ノ虛_明不_レ假_レ脩_、七_ノ穿_ノ八_ノ穴_ノ有_リ來_ノ由_、霜_ノ風_ノ霰_ノ雪_ノ縱_レ橫_{入_{ル、}不_ニ是_ニ愁_ノ人_ニ也_{著_レ愁_ヲ。 損菴}}
- (655) 千里_ノ鐵_ノ壁_ノ勢_ノ摩_レ空_、東_ノ土_ノ西_ノ乾_ノ信_ノ不_レ通_、伎_ノ倆_ノ盡_ク時_ニ挨_テ得_、透_{ク、}脚_ノ頭_ノ脚_ノ尾_ノ起_ニ清_ノ風_ヲ。 祖關
- (656) 一度_ノ寒_ノ來_{不_レ可_レ禁_、森_ノ羅_ノ萬_ノ象_ノ盡_ク平_ノ沈_{ス、}箇_ノ般_ノ門_ノ戶_ノ誰_カ能_ク入_{ル、}(5オ)著_ク脚_ノ分_ノ明_ノ三_ノ尺_ノ深_シ。 雪庭}
- (657) 形_ノ影_ノ重_{重_{トシテ}、}蘸_ニ碧_ノ流_、幾_ク回_、錯_レ認_、錦_ノ江_ノ頭_、及_テ乎_ニ光_ノ彩_ノ消_レ磨_シ盡_{ク、}元_ト是_レ白_ノ蘋_ノ紅_ノ蓼_ノ洲_{。 霞浦}
- (658) 都_ノ盧_ノ只_レ有_リ三_ノ家_ノ地_、分_ニ得_ニ生_ノ涯_ノ在_ニ那_ノ邊_{ニカ、}犬_ノ吠_ノ雞_ノ鳴_ノ無_ニ兩_ノ樣_、春_ノ風_ノ只_レ隔_ツ一_ノ溪_ノ煙_{。 半村}
- (659) 仙_ノ苑_ノ春_ノ風_ノ幾_、奏_ス名_{ヲ、}三_ノ千_ノ年_ノ實_ノ結_テ初_テ成_{ル、}曾_テ將_テ一_ノ點_ノ枝_ノ頭_ノ血_{ヲ、}換_ニ却_ス靈_ノ雲_ノ兩_ノ眼_ノ睛_{。 古桃}
- (660) 曾_テ飛_テ鐵_ノ騎_ノ一_ノ破_ノ重_ノ圍_{ヲ、}赤_ノ手_ニ揚_レ鞭_ヲ得_レ勝_{コトヲ}歸_、沙_ノ漠_ハ已_ニ成_ル歌_ノ舞_ノ地_{ト、}白_ノ皚_ノ雙_ノ鬢_ノ對_ス斜_ノ暉_ニ。 凱翁
- (661) 得_ニ罷_レ休_ヲ兮_、便_ニ罷_レ休_、南_ノ詢_ノ著_シ什_ノ麼_ノ來_ノ由_、誰_カ知_ル五_ノ十_ノ三_ノ知_ノ識_、(5ウ)門_ヲ掩_テ西_ノ風_ノ一_ノ樣_ノ秋_{。 無參}
- (662) 一_ノ處_ノ通_スレ_ハ兮_、處_ノ處_ノ通_、如_シ風_ノ過_レ樹_ヲ月_ノ行_ク空_、藕_ノ絲_ノ竅_ノ裏_ノ輕_ク彈_{指_{シテ、}推_シ出_ス須_ノ彌_ノ那_ノ一_ノ峰_{。 無礙}}
- (663) 靈_ノ山_ノ話_ノ與_ニ曹_ノ溪_ノ指_、賣_ニ弄_ス清_ノ光_ヲ共_{一_ノ家_ノ、}不_レ信_セ但_レ從_ニ今_ノ夜_ノ看_{ヨ、}又_タ移_ニ梅_ノ影_ヲ上_ニ窗_ノ紗_ニ。 月屋
- (664) 一_ノ潮_ノ通_スレ_ハ處_ノ百_ノ潮_ノ通_、卷_レ舒_{油_{然_{シテ}、}沒_ニ定_ノ踪_、者_ノ裏_ノ岸_ノ頭_ノ纜_ヲ下_レ雨_、那_ノ邊_ノ沙_ノ上_ニ又_タ從_レ龍_{。 浦雲}}
- (665) 海_ノ天_ノ門_ノ戶_ノ難_レ遮_レ掩_、偏_ニ向_テ洪_ノ波_ノ險_ノ處_ノ開_{ク、}不_ハ是_レ弄_ス潮_ノ潮_ノ裏_ノ漢_、拚_ニ身_ノ能_ク有_ニ幾_ノ人_ノ來_{ル。 海門}
- (666) 秦_ノ不_レ耕_サ兮_、漠_ノ不_レ耘_{ヲ、}鏗_ニ頭_ノ邊_ノ事_ノ查_{トシテ}無_シ聞_{コト、}年_ノ來_{也_、有_リ二_ノ收_ノ成_ノ望_{ミ、}(6オ)半_ノ合_ノ清_ノ風_ノ半_ノ合_ノ雲_{。 開田}}
- (667) 不_レ知_テ天_ノ地_ノ本_ノ同_ノ根_ノ寒_、到_レ老_ニ全_ク無_ニ刀_ノ斧_ノ痕_{ト、}倩_{得_テリ}同_ノ行_ノ箇_ノ上_ノ座_、夜_ノ來_{扶_テ過_ク落_ク花_ノ村_{。 木翁}}
- (668) 依_レ依_レ雲_ノ護_{シテ}石_ノ林_ノ寒_、睡_ニ裏_ノ生_ノ涯_ノ儘_ノ自_ラ便_、門_ノ戶_ノ打_{開_{シテ}呈_{似_シ了_{ル、}一_ノ拳_ノ贏_テ得_テ枕_ノ頭_ノ眠_{。 夢菴}}}

- (669) 日月兩輪爲三戸牖^ワ、衲僧^ノ活計未^ク蕭條^{ナリ}、不知^ラ三十三重^ノ外^ニ、爛却^ス春風幾^ク許^ノ茅^ヲ。 天菴
- (670) 瞎驢一喝^シ驚^ク天地^ヲ、臨濟^ノ家風始^テ大張^リ、累^ヒ及^ニ兒孫^ニ成^ス話榻^ヲ、無^シ門無^シテ戸可^ク承^ル當^ル。 滅堂
- (671) 桃株花落^キ草離離^シ、失却^シ繩頭^ヲ拍^テ手^ヲ歸^ル、幾^ク度^カ野田春水白^シ、(6ウ) 隔^テ煙^ヲ愁^ヒ聽^ク笛橫^ニ吹^フ。 無牛
- (672) 一聲掩^レ耳^ヲ不^レ及^ル處^ニ、百里震驚^シ山嶽^ヲ摧^ク、若^シ是^レ於^テ心無^ク愧^底、坐觀^ル雲散^キ碧崔嵬^ヲ。 雷峰
- (673) 百金剛杵力難^ク摧^シ、此^ノ相何^ノ曾^テ墮^ク三母胎^ニ、自^ラ是^レ嶺南^ノ明上座^ヲ、繡針眼裏^ニ出頭^シ來^ル。 鐵面
- (674) 夜半看來^レ與^レ畫同^シ、峭巍巍^ノ地又^タ玲瓏^ニ、飛來^ル片雪無^シ尋^ル處^ニ、添^ヘ得^{タリ}空生^ノ翳一重^ヲ。 白巖
- (675) 巖崖爲^シ壁^ト薛蘿^ノ門^ヲ、天巧渾^ニ無^シ斧鑿^ノ痕^ヲ、百鳥不^レ來^ル雲自^ラ合^ス、豎^レ拳^ヲ消息與^レ誰^ト論^ン。 石閻
- (676) 石上栽^{コト}田^ヲ世^ノ所^ノ稀^{ナル}、老農聞^テ得^也攢^眉、有^リ人下^リ得^{タリ}泥犁^ノ種^ヲ、(7オ) 別甑^ニ炊^レ香^ヲ供^テ養伊^ヲ。 石田
- (677) 者一坐具^ノ地^ニ生涯誰^レ得^レ知^ル、夜來^ル四簷^ノ雨^ヲ、說^キ盡^ス我家私^ヲ。 方菴
- (678) 上無^ク攀仰^ノ下^ニ無^シ依^ル、大地空來^レ更^ニ是誰^ト、只箇^ノ己靈猶^不重^ク、有^ニ何^ノ鼻與^テ人知^シメ。 絶待
- (679) 百發百中謾^ニ勞^ス力^ヲ、殺人活人俱^ニ是^レ閒^ニ、若^シ是^レ箭鋒相^ヒ撞^セ著^セ、機先^ニ簇破^ル三關^ヲ。 射翁
- (680) 踏^斷草鞋^ヲ、拗^折拄丈^ヲ、徹^底風流^ニ、匙挑^ト不上^ラ、擬^レハ問^ハト如何^ニ、劈^ニ面^ニ便^テ掌^ス。 了翁
- (681) 吞却^シ七箇^ノ與^ニ八箇^ノ、十分圓^ニ處^ニ曲^ク如^ク鉤^ノ、漁翁^一棹^ヲ百雜^碎、(7ウ) 笑^テ入^ル蘆花^ニ萬里^ノ秋^ニ。 月浦
- (682) 碧雲堆裏六窗深^シ、翻^憶香嚴^ヲ錯^テ用心^ス、有^リ手不^レ抛^ク閒瓦礫^ヲ、且^ツ鋪^ニ一榻^ヲ對^シ清陰^ヲ。 竹房
- (683) 白日青天轟^{ヒテ}一下^ヲ、揭^翻海獄^ヲ裂^ク虛空^ヲ、三冬不^レ用^レ行^{コト}春令^ヲ、藏^テ在^ニ無陰陽^ノ地^中。 雷隱
- (684) 閒眼閒坐又^タ閒行[、]那^ニ事^ソ不^レ知^何似^生、因^ニ到^テ水邊^ニ看^ル白髮^ヲ、秋風新^ニ著^ル兩三莖^ヲ。 如翁
- (685) 鑿^盡昏昏^ノ燭^ヲ盡^ス幽^ヲ、日輪當^ル午^ニ月當^ル秋^ニ、空^來來^テ宇宙^ニ無^シ知己^ヲ、贏^得春風對^シ白頭^ヲ。 明叟
- (686) 垢盡塵消^{シテ}體自^ラ圓^{ナリ}、彩鸞無^シ影^ヲ不^レ重懸^ニ、仰山擎^レ處打^ト不破^セ、(8オ) 炫^ル耀^ル門庭^ヲ五百年^ヲ。 鏡空
- (687) 外息^メ諸緣^ヲ魚止^レ澗^ニ、内心無^シ喘^ヲ鳥棲^ル蘆^ノ、老胡開^テ者般^ノ門戶^ヲ、帶^テ累^ル兒孫^ヲ在半途^ニ。 憩菴
- (688) 只^ノ者^ヲ方方^一丈^ノ中^ニ、漫天^ノ網子^ヲ百千^ノ重^ヲ、放^ニ一線^ヲ開^{シテ}通^ス汝氣^ヲ、黃梅夜半送^ル盧公^ヲ。 密室
- (689) 五百^ノ力士^ヲ拽^ト不動^セ、空生頑坐^ス幾^ク風霜^ヲ、巴歌唱罷^テ無^シ人會^ス、春草春花滿^ル地^ニ香^ヲ。 石翁
- (690) 返觀觀盡復^テ何^ノ觀[、]清淨瀾漫^一掃乾[、]月照^ル毒龍眠^ム不^レ得[、]又^タ從^ニ平地^ニ起^ル波瀾^ヲ。 空三海

- (691) 不_レ離_レ生滅_一是圓常、花落_二花開_一見自_レ忘_マ、老眼_一雙無_レ著_{スル}處_一、(8ウ) 秋籬_一閒_ニ看_ル菊花_一黃_一 實翁
- (692) 德山_一棒落_二青天_一雨_メ、臨濟_一喝轟_レ平地_一雷_一、鎔_ニ盡_{シテ}規模_一空_ニ佛祖_一、更_ニ將_テ何_ノ法_ニ示_シ方_ヲ來_ニ 無_レ範_一
- (693) 三回_一五度_一打_ス柴扉_ヲ、將_ニ謂_ヘ雲深_{シテ}未_ト得_ト歸_ル、把_テ手_ヲ歸_リ來_ニ元_ト不_レ似_一、斷橋_一流水_一夕陽_一微_一 無_レ在_一
- (694) 日用_一何_レ曾_テ有_ラ缺_レ虧_一、四邊_一門限_一不_レ曾_レ移_ラ、若_レ言_ハ、知_ル心_ノ方_ヲ爲_レ止_一、滄海_一依然_ト似_{タリ}漏_レ卮_一 足菴
- (695) 洪波_一浩渺_一浪翻_レ空_ニ、一滴_一無_レ非_ト鳩酒_一同_一、斫額_一望_{シテ}風_ノ心_ヲ膽_ヲ裂_ク、不_レ知_ラ將_レ底_ニ濟_シ魚_ノ龍_ヲ 毒海
- (696) 驀_ニ地_一如_テ將_ニ鐵_ノ鼓_ヲ擣_上、眼頭_一電影_一走_ニ金_ノ蛇_ヲ、誰_レ知_カ昨_ノ夜_ノ蛾_ノ眉_ノ頂_ノ、(9オ) 驚_ニ得_レ象_ノ王_一花_ノ入_レ牙_一 雷峰 柏堂
- (697) 夢裏_一堆藏_一總是_レ金_一、一場_一富貴_一喜難_レ禁_一、枕頭_一撲落_{シテ}忽_チ驚_レ起_一、四壁_一清風_一無_レ處_ニ尋_ル 無_レ得_一
- (698) 有_レ口_一只堪_ニ間_ニ掛_ル壁_ニ、不_レ將_ニ一_一語_一當_テ宗_ノ乘_ニ、看_ヨ他_ノ淵_ノ默_ノ雷_ノ聲_ノ處_ニ、未_レ許_レ毘_耶ノ老_ノ淨_ノ名_一 無_レ言 了_レ堂_一(9ウ)
- (699) 轉_レ轉_レ轉_レ地_一、如_ニ盤_ノ走_レ珠_一、向_テ外_ニ尋_ル覓_一、天_ノ地_ノ懸_レ殊_{ナリ} 圓中

禪宗雜毒海卷之十

龍山沙門 祖闡 重編

(二二六) 山居雜言

- (700) 一池_一荷葉_一衣_一無_レ盡_一、數樹_一松花_一食_レ有_リ餘_一、剛_テ被_レテ_二世人_一知_ニ住_レ處_一、更_ニ移_{シテ}茅_ノ舍_ノ人_ノ深_ニ居_ニ 大梅常
- (701) 牀_ハ是_レ柴_ノ棚_ノ蓆_ハ是_レ茅_一、枕頭_一葛_ノ韋_ノ半_ハ中_ノ凹_一、霜_ノ天_ノ索_ノ寞_ト人_ノ投_レ宿_一、睡_テ到_ニ天_ノ明_ニ手_ノ脚_ノ交_ニ 五祖演
- (702) 有_レ人_一今_一早_一扣_レ柴_ノ扉_ヲ、問_レ我_ノ菴_ノ居_ノ事_ヲ若_ク爲_レ、向_レ道_一、昨_ノ宵_ノ南_ノ潤_ノ底_ノ、戲_レ猿_ノ厭_レ折_レ老_ノ松_ノ枝_一 湛堂
- (703) 旋_ニ翦_{シテ}新_ノ茅_ヲ蓋_フ舊_ノ菴_ヲ、此_レ情_一不_レ許_レ老_ノ胡_ノ諳_一、曉_來鶴_ノ唳_レ猿_ノ啼_レ處_ニ、(1オ) 便_チ是_レ住_レ山_ノ人_ノ指_レ南_一 慈受
- (704) 我_モ也_一無_レ端_一蓋_一把_レ茅_ヲ、碌_レ磚_一徒_ニ自_ニ向_テ空_ニ拋_一、山_ノ深_ニ不_レ見_レ一_一人_一至_{コト}、打_テ著_{スル}元_ノ來_レ是_レ樹_ノ梢_一 何菴
- (705) 小柴_一門_一向_ニ竹_ノ邊_ニ開_ク、漸_ク見_レ苔_ノ痕_ノ上_ニ到_レ階_一、自_ラ汲_テ澗_ノ泉_ノ烹_ニ名_ノ椀_ヲ、更_ニ無_レ一_一箇_一俗_一人_一來_ニ 吳翁
- (706) 生涯_一滿_ニ目_ニ是_レ青_ノ山_一、一榻_一儵_然屋_ノ半_ノ間_一、不_三是_レ老_ノ僧_ノ誇_ル富_{貴_一}、日_一間_一開_又夜_ノ間_一 同
- (707) 傳_レ燈_一讀_ミ罷_テ鬢_ヲ先_ニ華_ニ、功_ノ業_一猶_一爭_フ幾_ノ洛_ノ叉_一、午_一睡_一起_キ來_ニ塵_ノ滿_レ案_一、半_一簷_一斜_ニ日_ノ落_ニ庭_ノ花_一 清素首座
- (708) 尖_ノ頭_一屋_ノ子_一不_レ嫌_ハ低_マ、上_ニ有_ニ長_ノ林_一下_ニ有_レ池_一、夜_一久_一驚_レ鷹_ノ掠_ニ黃_ノ葉_ヲ、(1ウ) 恰_モ如_ニ蓬_ノ底_ノ雨_ノ來_ル時_一 同

- (709) 道人隔溪種秋芋、三里五里頑石路、日上出門日落歸、鏗頭倒掛菴前樹。南叟
- (710) 地爐無火眠來蚤、竹屋霜寒起。童子近前敲石枕、上方鐘鼓動多時。
- (711) 一樹青松一抹煙、一輪明月一泓泉、丹青若寫歸圖畫、添箇頭陀坐石邊。無見
- (712) 日影每從窗外過、知他奔逐幾時休、虛空落地須彌碎、三世如來不出頭。橫川
- (713) 月在水中撈不上、徒勞敲碎水中天、夜深山寺開門睡、(2オ)月自飛來到面前。
- (714) 貪瞋癡衆生、根本、衆生、根本、佛、根本、佛、無衆生不成佛、是故衆生佛、根本。
- (715) 清淨世界清淨人、濁惡世界濁惡人、隨性所轉移不淨、總是娘生一箇身。
- (716) 觸目盡是清淨地、清淨地上無佛住、趙州教人急走過、狸奴倒上菩提樹。
- (717) 萬事成空皆已悉、一身無實亦深知、絲毫名利放不過、得出輪回是幾時。
- (718) 曉來雨過闌干濕、手把圓珠獨自立、聲聲稱念南無佛、(2ウ)佛道現前不成佛。
- (719) 魚游水面性地平、鳥入林中機路密、秋到石牀楓葉落、夢幻伴子六十七。
- (720) 稱心稱意可長保、上苑名園春日花、一箇尖頭茅屋底、長年無事道人家。
- (721) 老來自病救不了、佛病祖病孰能排、壁上胡蘆風打落、牀頭拄杖被塵埋。
- (722) 一顆如來藏裏珠、靈光燦破衆人疑、大千沙界無塵土、卽是塵勞未脫時。
- (723) 七十二峰波面出、盧公去後石屏存、高歌數曲遊三日、(3オ)圖畫又添僧一尊。
- (724) 每問往來興寢事、惟言閉戶自安禪、西丘壽到八十四、住院都虛無二十年。
- (725) 人言不是面通紅、此病流來自劫空、拈出洞山三頓棒、慈明老漢得黃龍。
- (726) 方丈守職莫輕忽、自然久久見全功、楊岐只是會監事、踢出驢兒振祖宗。
- (727) 千丈崖根芋火香、天上日輪正卓午、東土西乾無祖師、白頭老僧七十五。
- (728) 佛佛授手無多子、佛祖相傳似海深、昨夜西風撼門扇、(3ウ)天明無跡可追尋。
- (729) 衰老歸山寮、山寮無雜事、柴牀石枕頭、長伸兩脚一睡、寒拾約不來、豐干騎虎至、虎性本不馴、蒼苔都踏碎、春風補得全、八八六十四。已上同

(730) 一片ノ洗衣石、雨餘苔ケ又タ青シ、風ニ吹テ藤子落チ、飛起ス碧蜻蜓。」 暮翁

(731) 溪上坐シ來テ久シ、溪聲流レ去テ長シ、隔テ籬ヲ煙上リ竹ニ、道者煮茶ノ香シ。」 同

(732) 占得タリ溪房ヲ最上層、山中抛却ス一堂ノ僧、小園只在闌干ノ下ニ。」 自摘テ青藜ヲ雜飯ニ蒸ス。 和仲南退居韻 東石(4才)

(733) 關叢叢、裏密提撕、門掩ニ春風ニ日又低シ、冷地有テ時親聽得タリ、賣花聲ハ在リ畫樓ノ西ニ。 舜田

(二七) 小佛事

山門

(734) 豁ニ開ス戸牖ヲ、當ル軒者、誰ソ、紅霞穿チ碧落ヲ、白日遶ル須彌ヲ。」 古林

(735) 豁ニ開シテ戸牖ヲ、天清ク地寧シ、金剛神合掌シテ、歸ニ依ス佛法僧ニ。」 竺三元

(736) 豁ニ開シテ戸牖ヲ、七通八達、燈籠與ト露柱ニ交參シ、佛殿與ト天王ノ鬪シム。」 額ヲ。 商隱(4ウ) 寓菴

(737) 彈指一下シテ便入ル。 入徑山

(738) 顧ニ視シテ左右ニ云ク、誰ニ在ニ門外ニ。」 入淨慈

(739) 清淨ノ慈門、一湖ノ秋水、入得入不得、虎齧ニ大蟲ヲ、蛇吞ニ鱉鼻ヲ。 東嶼

(740) 某上座自來、不三會與レ人說門頭戸底ノ話ヲ、喝一喝シテ便入ル。」 栢堂

(741) 東門西門、南門北門、識ニ得テ趙州ヲ、便見ニ彰聖ヲ。」 同

(742) 從レリリ觀音門ニ入ル者、蝦蟇蚯蚓、助汝發レシム機ヲ、鯨吞ニ海水盡シテ、露ニ出ス。」 珊瑚枝ヲ。 入寶陀 東洲(5才) 無際

(743) 江心、門戸迴カニ、與レ諸方ニ不同マ、不レ設ケ樞機ヲ、晝夜開豁ス。」

(744) 東門西門、南門北門、四海五湖龍ノ世界、九州三島鶴ノ乾。」 坤。」

(745) 廣大ノ門風、威德自在、三世ノ諸佛、從レ此證入シ、狸奴白牯、從レ」此證入ス。」

佛殿

(746) 燒香シテ云ク、以テ三昧ノ火ニ而自焚ス、曷ソ若ク劫火ニシテ敗壞スルニ、三十二相ノ鼻孔無ク、八十種好眉毛在リ。」 靈巖火後 東石(5ウ)

(747) 鳴香ノ指ヲ一下シテ云ク、恁麼ノ會入ニ、毘盧樓閣ニ則チ可ナリ、入コトハ上方門戸ニ則チ難シ。 復鳴香ノ指ヲ一下、恁麼ノ會方ニ始チ是。

(748) 燒香展_ニ坐具_ヲ云ク、若能_シ如_クラハ是_レ、諸佛常_ニ現前_。 石林

(749) 撥_テ塵_ヲ見_レ佛_ヲ、誰_レ知_レ佛_モ亦_タ是_レ塵_ルコトヲ、罕_レ逢_ニ穿_レ耳_ノ客_ニ、多_ク遇_{コト}刻_舟ノ人_ニ。 竹泉

(750) 燒香云ク、佛離_ニ一切_ノ相_ヲ、性空即_チ是_レ佛_。遂_ニ禮拜_{ス。} 竺三元

指座

(751) 須彌頂上、白浪輓_ニ紅塵_ニ、三世ノ聖人、六代ノ開士、天下老和_一尚沒_ス紫_。 橫川(6才)

(752) 此座若_シ謂_ニ高廣_一、不_レ過_キ七尺八尺_ニ。自_ラ是_レ你_ノ諸_ノ人_ノ用_レ力_ヲ太_過シテ、不_レ能_レ升_ニ得_ルコト于_テ他_ノ須彌_ニ、燈_王什麼_ノ事_ヲ。 古林

據室

(753) 凡_レ爲_ニ善知識_ト居_ニ此室_ニ者_ハ、須_ク行_ス五無間業_ヲ。然_{シテ}後_ニ、示_ス以_テ鑊湯_一爐炭刀山劍樹碓搗磨磨_ス、謂_フ之_ヲ抽_レ釘_ヲ拔_レ楔_ヲ解_レ黏_ヲ去_レ縛_ヲ。若_シ是_レ下劣種草_ハ、必定_{シテ}望_崖而退_ン。唯_{シテ}法王_ノ眞子_ハ、始_チ可_ニ親近_ス。正_ニ恁麼_ノ時_キ如何_シ。 應菴

喝_一喝_{シテ}便_チ起_ツ。

(754) 西天ノ四七、東土ノ二三、盡_ク向_ニ者裏_ニ、釘_レ椿_ヲ搖_ス櫓_ヲ。新東林爲_ニ你_ニ諸_ノ人_ノ、解_レ纜_ヲ放_レ船_ヲ、未_レ說_ニ超宗異目_一。若_シ得_ニ齊_シ眉_ヲ共_ニ矚_ルコトヲ、亦_タ可_ニ明_一窗_ノ下_ニ安_排。苟_モ或_ハ如_ク之_ヲ若_ク何_ノ未_レ免_レ欄_腮擱_出。 (6ウ) 同

(755) 此室深廣、晝夜常_ニ放_ニ金色_ノ光明_ヲ、是_レ文殊大人_ノ境界_。又_タ謂_フ漫_天網子_ト。透_得過_底、腦_後也_ヲ與_ニ一_槌。透_不過_底、便_チ好_シ丹_ヲ。霄_ニ獨_歩。爲_レ人_ノ須_ク爲_レ徹_ヲ、殺_テ人_ヲ須_ク見_レ血_ヲ。 同

(756) 我_レ此_ノ一室_、如_シ十日_ノ並_ビ照_タス、若_シ是_レ覆_盆ノ下_ハ、又_タ爭_テ怪_レ得_ン。 栢堂

(757) 拈_ニ拄杖_ヲ、欲_レ左_ニ欲_レ右_ス、不_レ用_レ命_ヲ、乃_チ入_テ卓_ツ拄杖_ヲ。 東石

(758) 升_ニ夫子_ノ之_ニ堂_ニ者_ハ、聞_キ其_ノ道_ヲ、升_ニ老君_ノ之_ニ堂_ニ者_ハ、觀_ニ其_ノ妙_ヲ、入_ニ山僧_ノ之_ニ室_ニ者_ハ、覺_ニ甚_ク椀_。 方山

(759) 拈_ニ拄杖_ヲ、顧_視左右_ニ云ク、後_ニ五日_ノ莫_レ道_ト老僧_無語_。 (7才) 藏叟

(760) 此室深廣不可思議。譬_ハ如_シ虛_空具_ニ含_ニ衆_象。於_ニ諸_ノ境_界無_レ所_ニ分_別。 橫川

(761) 拈_ニ拄杖_ヲ、道_得也_ヲ打_ン、道_不得_也打_ン、拂_袖便_チ行_モ也_ヲ打_ン、何_ノ故_ヲ。雞_一足_ニ三_峰倒_ニ插_レ天_。 暮翁

鎖籠

(762) 得_二大總持_一、千變万化、南泉位中、不_レ可_二久坐_一、紫皇案前五_一色ノ麟、等間_レ製斷_ス黃金ノ鎖。 總首座 東石

(763) 充_二治_一法雨_一者、不_レ被_レ情塵_一換_一、日日聖僧_一前、親_レ下_二一分飯_一、無_レ爲_レ無事_一ノ人、猶_レ是_レ金鎖難_一。 洽聖僧 同 (7ウ)

起籠

(764) 連_二呼_一訥侍者_一三聲_一乃云ク、三喚_一不_レ應_一、果然_一是_レ訥_一、頂門放出_一遼天鶻。 爲訥侍者 西巖

(765) 雨落_一天垂_レ淚、雷鳴_一地動_レ哀、大家齊_レ著_レ力、扶_レ起_一臥如來_一。 孝宗起棺 佛照

乘炬

(766) 穿_二破衲_一凍日熙熙、了_二殘經_一白月團團、生老病死、了_二無_一干_一涉_一、更_二明_一婆子燒菴_一話_一、始_レ是_レ親_レ曾_レ見_レ育_一王_一。 熙菴主 横川

(767) 一蹶_一便_レ扶_一不起_一、平生所做_一、純熟底_一工夫、打失_一無_レ留_一、十尊_一(8オ)古佛、即今在_二火焰上_一、與_二說法_一。 好生聽取_一。 純維那_一

(768) 機先_一一著_レ搆_一不_レ著_一、將_二筭子箇_一踢倒_一著_一、五蘊山頭_一、火光燦_一燦_一。 先副寺

(769) 髑髏打破_一、智慧泯絕_一、三十六莖_一筭子、撒_一在_二火裏_一、燒_レ作_二堆_一灰_一去_レ也。 智掌財

(770) 不_レ著_一佛求_一、不_レ著_一法求_一、不_レ著_一僧求_一。 擲_二下_一火_一、夜來何_レ處_一火_一、燒_一出_二古人_一墳_一。 行者

(771) 你不_レ知_一生處死處_一、是_レ心未_レ了_一。 你鬚髮_一不_レ曾_レ得_レ除_一。 是_レ身未_レ了_一。 我_一一把_一火、都與_一你了_一却_一。 祖師道_一、了_二得_一身_一本性空_一。 斯_一(8ウ)人與_一佛何_レ殊別_一。 同

(772) 舉_レ火_一顧_レ視_一衆_一云、他是_レ虛行者_一、火後_一收_二取_一墜腰石_一。 同

(773) 園中_一種作_一不_レ違_一時_一、是_レ汝_一爲_レ頭總得_レ知_一、莫_レ謂_一茶毘沒_二分付_一、老僧不_レ見_一一莖_一眉_一。 園頭

(774) 我_一此_一法印、爲_レ欲_一利_一益_一世間_一故_一說_一。 八萬四千_一毛竅_一、悉皆_一出_一火_一。 燒_一盡_一苦提_一之種_一、凋_二殘_一功德_一之林_一。 益上座

(775) 玄沙_一云、亡僧_一面前、正_一是_レ觸目菩提_一。 舉_レ火_一云、切_レ火洞然_一、大_一千俱_一壞_一、惟_レ菩提_一不_レ壞_一。 正上座 (9オ)

(776) 玉將_一火_一試_一、若_一是_レ和璞懸_レ黎_一、垂_レ棘結_レ綠_一、千鍛萬練_一、其_一質愈_一潤_一、其_一色愈_一潔_一。 猶_一雲門_一被_レ睦州_一二拶_一折_一

隻脚ヲ去上、死十分。擲下シテ火ヲ、果然。

已上同

(777) 莊下ニ監造ス衆僧、米、滿頭滿面是レ埃塵、歸リ來テ跳入シテ火中ニ浴シ、超出ス毘盧清淨身。 擬副寺

(778) 拈レ火ヲ召衆云ク、即今火ニ化ス蓮上座ヲ、聽キ老僧說偈去レ也。湛水」生ニ蓮花、色香非不レ美、但以ニ時盡一故ニ、

零落シテ無シ有レ餘。擲下シテ火ヲ。蓮上座

竺三元

(779) 恩愛貪欲、生死ノ根本、一椎撃碎シテ毫末無シ留レコト、別ニ明メハ眞ノ解脱ヲ、一撥テ火ヲ覺ニ浮漚ヲ。 愛維那 (9ウ)

(780) 拈シテ火把ヲ打シテ圓相云ク、火把子空ニ却シ乾坤世界ヲ去ル也。昨日燒」化シ淳維那、今日燒ニ化ス禮上座ヲ。 横川

(781) 無シ我相相衆生相壽者相、四相既無シ、生死永絶。十方」虚空消殞、大洋海底ニ火發ス。 壽上座 栢堂

(782) 幻心滅スル故ニ、幻身亦滅ス、幻滅滅スル故ニ、非幻不レ滅、涅槃與ニ生死、火後一莖茅。 後上座 同

(783) 死中ニ有活、臘月、火燒レ山、只如ニ古德、不出ニ方丈、因レ甚在ニ莊」上ニ喫ニ油糍、臘月ノ火燒レ山ヲ。 莊藏主 同 (10オ)

(784) 興化堂前ニ喫ス痛棒、五祖會下ニ賣シ生薑、便是レ你且聽、老僧」點シテ火照看、面皮厚キコト多少。 同 (10オ)

《與維那曾／作副寺》

暮翁

洪武二十八年秋九月吉日鄞江胡善重刊

入塔

(785) 三脚ノ驢子弄シテ蹄ヲ行ク、踏ニ破大涅槃城ヲ、髑髏裏ニ生ス青草。 亨監寺

横川

(786) 南山ノ鼈毒蛇、傷レ人ヲ無藥ノ可レ醫、纒ニ擬レ心、便見レ髑髏徧野。 玄」沙云、用ニ南山」作」廡、看ニ脚下。 栢堂 (10ウ)

一人傳レハ虚ヲ、萬人傳レハ實ヲ。 傳上人

(787) 愛ニ惜ニ常住ヲ、如シ護ニ眼晴ヲ、總ニ燒作シ堆灰了リ也。深山巖屋、無シ佛」法、石頭大底、大小底、小。 總副寺 東石

(788) 菩提涅槃、眞如佛性、是甚ノ漏燈盞破草鞋。多子塔前風」凜凜、含元殿裏草離離。 元都寺 同

(789) 窮スルニキハ、則變ス、變スルニキハ、通トキハ、則久。紫旃檀塔六七級、紅函菖花三」四枝。 通寮元 同

(790) 莫執」平常心是道、亦莫」離」平常心」求」道。心不可得、道不」可得、離執亦不可得。深山巖屋、無シ佛法、

石頭大底、大小」底、小。 平上座 同

〔明刊本との異同〕

(379) 塵—麤(386) 照—昭(400) 茶—茶(401) 設—沒(406) 堂—室(412) 化燈—同(420) (作者名ナシ) —同(434) 得打著—
打得著(437) 文—丈(438) 塔—宕(451) 茲—若(461) 便—使(467) 在—住(469) 塗—茶(474) 涅—温(488) 泉—水(494) 鬚
—鬚(495) 猿—峰、時—詩(497) 上—土(卷八内題下) 徧—編(511) 雪獅子—同(522) 生—王(528) 面—而(571) 雪佛—同
(577) 卒菴—ナシ(墨格)(579) 虛堂—ナシ(墨格)(584) 瘦—叟(587) 滿—滔(642) 地—處(647) 年—生(650) 北—比(651)
醜—誰(666) 西巖—ナシ(墨格)(682) 雪—空(684) 眼—眠(687) 九峰—ナシ(688) 石林—ナシ(693) 歸來—話來(696) 眉—嵎、
柏堂—ナシ(707) 橙—鐙(715) 不淨—不得(745) (作者名ナシ) —一源(755) 謂漫—謂之漫(767) 與說法—與你說法(773) 茶
—茶(778) (作者名ナシ) —同